

# ぼうさい 防災マップを作ってみよう!



大規模な自然災害はいつ、どこで起こっても不思議ではないんだ。普段から高い防災意識を持ち続けるためにも、防災マップを家族で協力して作ってみよう。ぼんやりと考えていた避難経路を具体的に調べたり、地域の人たちから過去の災害や、そのときの教訓を見聞きすることが、いざというときに命を守ることに大きく役立つはずだよ。



ひなんばしょ かこ  
避難場所を書き込もう。



2015 わが家のぼうさいコンテスト 最優秀作品

## わが家の防災マップ

### (福井ごう雨について)

第一避難場所までの経路

概要  
日時：平成14年7月18日  
発生時刻：15時  
発生場所：約300棟  
家：約100棟、約1000人

ハザードマップ

身更組んで分かった事や感想

★防災センターに行き、実際に地震などの体験をしました。

家族で決めた約束ごと

1. 第一避難場所は、公民館。
2. 災害が起きた時は、お母さんが、早く行って行動する。
3. 備蓄品も準備し、定期的に確認する。(特に貯めた福井ごう水は、必ず自由に確認する。)
4. 主人の指定をきちんと聞いて、勝手な行動をしない。
5. 町内の防災訓練に参加する。

かこ おしぜん  
過去に起きた自然  
さいがい さいじん  
災害のことを近所  
ひと しょうぼうしょ  
の人や消防署など  
き  
に聞いてみよう。

しゃしん じょうず つか  
写真を上手に使うと  
わ  
分かりやすいよ。

ハザードマップを  
しら  
調べてみよう。  
がっこう こうみんかん  
学校や公民館など  
か  
を書き込もう。

ひなんけいろ かんが  
避難経路を考える  
ときは、ちか きけん  
近くには危険  
なところがないか、  
かんが  
よく考えよう。

かぞく き やくそくごと  
家族で決めた約束事をまとめてみよう。

じっさい わ かんそう か  
実際にやってみて分かったことや感想を書いておこう。